

国語

【注意】

この問題はマークシート問題と記述式問題とにわかれています。

設問部分に「記」とあるものは記述式問題、「マ」とあるものはマークシート問題です。マークシート問題・記述問題ともにそれぞれ全問が通し番号になっていますが、記述式問題は設問ごとに個別にわけた解答欄となっています。

それぞれ所定の用紙・箇所に解答を記してください。

第1問 次の文の傍線部の読みを、送りがなを含め「ひらがな」で書きなさい。（慣用読みは正解としない）

記1 担当医に母の塩梅を尋ねる。

記2 渾身の力をふりしぼって看護にあたる。

記3 初の実習に対する不安を拭い去るよう努める。

記4 想定外の事態に困惑し、人事不省に陥る。

第2問 次の漢字（送りがなを含む）の読みが正しければマーク欄「1」を、誤っていればマーク欄「2」を、それぞれチェックしなさい。

マ1 芳しい〔こうばしい〕

マ2 惰る〔なまける〕

マ3 安穩〔あんのん〕

マ4 言質〔げんしつ〕

第3問 次の文の傍線部の「漢字」表記として正しいものをひとつ選び、それぞれ該当するマーク欄をチェックしなさい。

マ5 はげしい誹謗チユウショウにさらされる。「1」忠傷「2」中傷「3」注傷

マ6 細菌をバイヨウする。「1」倍養「2」賠養「3」培養

マ7 新たな診療科の開設にサンカクする。「1」参格「2」参画「3」参革

第4問 次の文の傍線部のカタカナを文意に即して「漢字」で書きなさい。各設問には異なる熟語が入ります。また、同じ解答が複数箇所に書いてある場合はすべて誤りとします。

記5 健診でキョウウイを測定する。

記6 大自然のキョウウイに圧倒される。

記7 隣国のキョウウイを実感する出来事が起きた。

第5問 次のそれぞれの語の対義語ないし類義語をあとに選択肢からひとつ選び、記号で答えなさい。また、対義語の場合はA、類義語の場合はBを、それぞれ区分欄に記しなさい。

- | | |
|------|----|
| 記 9 | 稳健 |
| 記 10 | 吟味 |
| 記 11 | 火急 |
| 記 12 | 侮辱 |

【語群】

- | | | | | |
|------|------|------|------|------|
| ア・徐行 | イ・過激 | ウ・頑迷 | エ・献身 | オ・検討 |
| カ・興隆 | キ・切迫 | ク・愚弄 | ケ・病弱 | コ・寛大 |

第6問 次の文中には漢字の変換ミスが三箇所あります。それぞれの語を □ で囲み、さらにそれを正しい漢字に直して解答欄のそれぞれの箇所(記13～15)に記しなさい。
なお、順序は問いません。

近年、高齢者の定義を偏向すべきとの低減が出されるようになったが、そのおもな理由としては、高齢者の新進の状態が以前とは異なってきていることを示す様々なデータが得られるようになつたことが挙げられる。

第7問 次の慣用表現の空欄に入るもつともふさわしいものをあとに選択肢からひとつ選び、それぞれ該当するマーク欄をチェックしなさい。

マ8 歓心を〔 〕

〔1〕わたし 〔2〕もらう 〔3〕売る 〔4〕買う

マ9 機転が〔 〕

〔1〕利く 〔2〕聴く 〔3〕聞く 〔4〕効く

第8問 次の語句の意味としてもつともふさわしいものをあとに選択肢からひとつ選び、それぞれ該当するマーク欄をチェックしなさい。

マ10 青筋を立てる

〔1〕恐れおののくいと 〔2〕激しい怒りをあらわすいと
〔3〕苦しみに耐えるいと 〔4〕全身に力をこめること

マ11 しのぎを削る

〔1〕僕約した生活を送ること 〔2〕他人の権利を侵害するいと
〔3〕身を粉にして働くこと 〔4〕激しく争うこと

第9問 慣用表現を用いた次の文の空欄には、それぞれ身体の部位をあらわす漢字一文字が入ります。文脈から判断してもつともふさわしい漢字一文字を記しなさい。同じ漢字を複数回使用することは認めません。

記16 多額の借金で「 」がまわらない。

記17 非難の嵐にもかかわらず涼しい「 」をしている。

記18 難局を乗り越える」とができるて「 」を撫でおろした。

第10問 次の傍線部の現代かなづかいが正しければマーク欄「1」を、誤っていればマーク欄「2」を、それぞれチェックしなさい。

マ12 いくぢ（意氣地）がない

マ13 試合がおおすめ（大詰め）を迎える

マ14 こおりで冷やす【注】漢字表記略

マ15 おうへい（横柄）な態度

第11問 論述には、常に論理的に正しいものと、常に正しいとはかぎらないものとがあります。次の文章が論理的に常に正しければマーク欄「1」を、常に正しいとはかぎらなければマーク欄「2」を、それぞれチェックしなさい。

【注】「ゆえに」の前の二つの文の叙述内容は常に正しいものであると仮定します。また、叙述の内容が実社会の現実と合っているとはかぎりません。

マ16 この障がい者施設にボランティアが訪れるのはいつも月曜日だ。今日は月曜日だ。ゆえに今日、この障がい者施設にはボランティアが訪れる。

マ17 リハビリ室には関係者以外は立ち入りできない。この部屋はリハビリ室ではない。ゆえにこの部屋は関係者以外も立ち入りができる。

第12問 次の文と論理的に同じ内容となる文を選択肢からひとつ選び、該当するマーク欄をチェックしなさい。

【注】叙述の内容が社会の実態と合っているかどうかを問うものではありません。

マ18 この地域の高齢者施設はすべて、複数のAEDを備えている。

〔1〕複数のAEDを備えている高齢者施設があれば、それはこの地域の高齢者施設である。

〔2〕複数のAEDを備えていない高齢者施設があれば、それはこの地域のものではない。

〔3〕この地域以外の高齢者施設はすべて、複数のAEDを備えていない。

第13問 次の文章を読んで、後の間に答えなさい。

病人というものは、私たちにも簡単に理解できる原因で、私たちにはとても理解できないほどの苦痛を感じてしまう、ということを知つてさえいれば、あなた方もこうしたことすべにわたつて気を配るようになるであろう。病人のベッドの上に座らせられたひとりの赤ん坊は、かくのごとく悩める病人に、あなた方の能弁を全部合わせたよりもはるかに大きな幸せをもたらす。一片の楽しい消息もまた同様に幸せをもたらす。おそらくあなた方は、病人の「心を乱す」ことを恐れているのであらう。病人がいま背負つている不幸の原因に対しては、慰めとなるものは何もないと言いたいのであらう。確かにそのとおりである。ただ区別しなければならないのは次の点なのである。病人がどうしても果たさなければならぬ課題にとり組んでいるようなときは、別の課題を与えて彼の心を乱したりしてはならない。彼が思いのままにできるよう配慮すべきである。しかし彼がそれを終えてしまつたとか、あるいは何もできなくなつてしまつたようなばあいには、ぜひとも彼の『心を乱さ』なければならぬ。「消息」を伝えたり、「赤ん坊」を見せたり、あるいは何か考えたり見たりする目新しい対象を提供したりすることによって、世間に言い^{かる}旧された理屈を全部並べたよりもはるかに効果的に、病人の、この理解可能な原因から生じる思いも及ばないほど深い苦痛を、軽減させることになるであらう。

病人や病弱者たちは、自分の身のまわりのできごとに對して『つり合い』の感覺に欠けるという点で子供と似ていると言われているが、まことにうまく言ひえていると思う。そこで、病人を見舞う訪問者としてのあなた方の務めは、病人につり合いの感覺をとりもどさせることなのである。すなわち、世の中のほかの人びとがどんなことをしているかを見せ示すことなのである。そうしなければ、どうして彼らがそれに気づくことができるだらうか？ あなた方は、この点に関する病人たちが、子供たちよりもはるかに速やかに道理を受け入れ、それに従うことがわかつてくるであらう。また他人の不親切や同情のなさなどに對して病人が感じてしまう度はずれの苦痛も、広い世界のできごとに新鮮な関心を寄せることによつて消えていくのを知るであらう。しかしそのためには、あなた方は病人たちに、たんなる無駄話ではなく、ほんとうに興味をそそるような話題を提供できなければならぬ。

フロレンス・ナイチンゲール『看護覚え書（改訳第7版）』湯楨ます ほか訳（現代社）

マ 19 も 23 次の各文が本文の内容と合つていればマーク欄「1」を、合つていない、もしくは本文に該当する記述がない場合はマーク欄「2」を、それぞれチェックしなさい。

マ 19 病人がどうしてもなさねばならない課題を終えたあとは、患者の心を乱してはならない。

マ 20 病人を見舞う者の務めは、世の中の人びとの様子を病人に示すことである。

マ 21 病人に赤ん坊を見せると、病人の心は乱されるので避けねばならない。

マ 22 世の中のできごとに病人の関心を向かわせることで病人の心の乱れはしづめられる。

マ 23 病人は、子供がそうである以上にり合いの感覚を失っている。

第14問 次の文章を読んで、後の間に答えなさい。

L G B Tという言葉を、「ア」に見聞きするようになった。これは、レズビアン・ゲイ（男女の同性愛者）、バイセクシャル（異性と同性両方を愛する両性愛者）、トランスジェンダー（心の性と体の性が一致しないなど、性別を超えた生き方を望む人たち）の英語の頭文字をとつて、性的少数者（マイノリティ）の人々を総称した語である。これらの人々は、異性愛者が多数を占め、それが通常のことだとされてきた今の社会では、①、偏見や差別を受け、基本的人権が十分に守られない状況にある。L G B Tという語は、そうした状況を改善しようという動きのなかで使われるのが普通である。

L G B Tが提起する問題のなかで、社会全体に大きな影響を及ぼしそうなもの一つが、生殖補助医療をめぐる問題である。海外では、同性カップルの法的婚姻を認める動きが進んでいる。その先に、同性カップルは子どもを持つかという問題が出てくる。自然には同性者の間に子はできないので、生殖補助医療を使って子をもうけてもいいかどうかが、議論になる。女性カップルなら精子提供を受け人工授精または体外受精で子をもうけることができる。男性カップルでは、卵子の提供と代理母への依頼が「イ」になる。

こうした同性カップルによる利用は、医学的不妊に対処するために行われてきた生殖補助医療の範囲を超えていたので認められないと考えるか、②という意味では同じなので認めてよいと考えるか。

「**a**」フランスでは、男女の親と子から成る伝統的家族像を守るために、法律で、生殖補助医療を使えるのは「ウ」に不妊と診断された男女のカップルに限るとしてきた。それに対し、自由主義派のマクロン政権は、二〇一九年七月に議会に出した生命倫理関連法の改正案に、女性同性カップルと女性単身者も生殖補助医療を用いることを認める条文を入れ、大激論を呼び起こした。

この改正案の支持派は、子を持つ権利は誰にも等しく認められるべきだと訴える。それに對し反対派は、医学的適応のない先端技術の利用は医療の範囲を超えているので認めるべきではない、認めればゆくゆくは男性同性カップルにも、フランスでは禁じられている代理出産の利用を許すといった、③につながると批判する。議会では、この生殖補助医療拡張案が採択され成立する運びだが、保守派や宗教界は反対する活動を議会内外で続けている。この問題について日本では、生殖補助医療を律する法律はなく、産科婦人科学会の自主規定では、生殖補助医療を受けられるのは事実婚を含む男女の夫婦に限るとしている。だが（中略）これは民間学術団体の自主ルールにすぎず、法的コウソクリヨクはない。「**b**」国内でも、L G B Tカップルが生殖補助医療を受けることはできる。現に、二〇一九年に発表された岡山大学の調査では、産科婦人科学会に登録している生殖補助医療実施機関のなかで、

四施設が、女性同性愛者のカップルの片方への人工授精や、性別適合手術を受ける人の精子の凍結保存をしたと回答を寄せたという（朝日新聞デジタル、二〇一九年十月二八日）。

「c」LGBTカップルが、生殖補助医療により生まれてくる子と法的親子関係を持つことは難しいと思われる。たとえば女性同性愛者のカップルでは、産んだ女性が戸籍上も母と認められるが、カップルのもう片方の女性との間には、「エ」は認められない。日本では、婚姻した夫婦しか赤ちゃんを養子にすること（特別養子縁組）が認められないので、養子という道も閉ざされている（子が育つのを待つて、普通養子縁組をする可能性はあると思われるが）。

トランジエンダーについては、女性から男性になる性別適合手術を受け、戸籍も男性にした人が、女性と婚姻して、第三者の精子の提供を受けて人工授精でもうけた子を、自分の戸籍に実子として記載することを^b「コバマレ」最高裁まで争つて、ようやく認められたという例がある（平成二五年十二月十日最高裁第三小法廷決定）。

法的婚姻が異性のカップルにしか認められていない日本の現状では、まず性的多様性をどう受け入れるかを決めていかなければならない。そのなかで、④が問われることになる。生活を共にするパートナーの組合せの多様性をどこまで認めるか、そして、そこで認められたカップルが、子を持つことをどこまで認めるか。生殖補助医療をどこまで利用してよいかを議論するだけでなく、養子をとることを認めるかも選択肢として考えなければならない。

「d」c LGBTの人々が置かれている状況を考えることは、家族とは何か、親子とは何かを、あらためて問い合わせ直すことにつながる。家族は社会のいちばん基本的な単位であり、そのあり方をどう考えるかは、私たちすべての生活の基盤に関わる問題だ。

生殖補助医療は、誰がどのように子を得るか、様々な可能性を開いたことで、性と家族のあり方について、新しい問いかけをもたらした。それは「オ」の当事者だけの問題ではない。私たちみんなの、子や孫やひ孫にまで関わる問題なのである。

櫻島次郎『先端医療と向き合う』（平凡社新書945）

記19 傍線部Aの「コウソクリヨク」を漢字で書きなさい。

記20 傍線部Bの「コバマレ」を漢字と送りがな（ひらがな）で書きなさい。

マ24 空欄①に入る最もふさわしいものを以下からひとつ選び、該当するマーク欄を

チェックしなさい。

- 〔1〕性に関して非生産的なので
- 〔2〕性に関して無関心なので
- 〔3〕性に関して閉鎖的なので
- 〔4〕性に関して少数派なので

マ 25 空欄 ② に入る最もふさわしいものを以下からひとつ選び、該当するマーク欄をチェックしなさい。

- 〔1〕子を得る
- 〔2〕権利を主張する
- 〔3〕自由な恋愛
- 〔4〕人助け

マ 26 空欄 ③ に入る最もふさわしいものを以下からひとつ選び、該当するマーク欄をチェックしなさい。

- 〔1〕反社会的な展開
- 〔2〕非現実的な展開
- 〔3〕非科学的な展開
- 〔4〕非倫理的な展開

マ 27 空欄 ④ に入る最もふさわしいものを以下からひとつ選び、該当するマーク欄をチェックしなさい。

- 〔1〕法律がどこまで介入できるか
- 〔2〕安全がどのように確保されるか
- 〔3〕生活がどこまで保障されるか
- 〔4〕誰がどのように家族となれるか

マ 28 文中の「ア」から「オ」に入る組み合わせとして最もふさわしいものを以下からひとつ選び、該当するマーク欄をチェックしなさい。

- | | | | | |
|------------|--------|---------|----------|---------|
| 〔1〕〔ア〕 恒常的 | 〔イ〕 重要 | 〔ウ〕 倫理的 | 〔エ〕 法的関係 | 〔オ〕 障がい |
| 〔2〕〔ア〕 日常的 | 〔イ〕 必要 | 〔ウ〕 医学的 | 〔エ〕 親子関係 | 〔オ〕 不妊 |
| 〔3〕〔ア〕 持続的 | 〔イ〕 任意 | 〔ウ〕 法律的 | 〔エ〕 血縁関係 | 〔オ〕 医療 |
| 〔4〕〔ア〕 散発的 | 〔イ〕 肝要 | 〔ウ〕 社会的 | 〔エ〕 婚姻関係 | 〔オ〕 議論 |
| 〔5〕〔ア〕 定期的 | 〔イ〕 強制 | 〔ウ〕 一時的 | 〔エ〕 人間関係 | 〔オ〕 現場 |

マ 29 ～ 32 文中の「ア」から「オ」に入る最もふさわしいものを次の語群からそれぞれひとつずつ選び、該当するマーク欄をチェックしなさい。同じ語の重複使用は認めません。なお、使用しないものがひとつあります。

- マ 29 「 a 」
- マ 30 「 b 」
- マ 31 「 c 」
- マ 32 「 d 」

〔1〕または 〔2〕だから 〔3〕たとえば 〔4〕のように 〔5〕だが

傍線部Cの「LGBTの人々が置かれている状況を考えることは、家族とは何か、親子とは何かを、あらためて問い合わせることにつながる」とあるがそれはなぜか、簡潔に説明しなさい。解答は五〇文字以上六〇文字以下の一文で記すこと。句読点も一字分とします。冒頭の一字下げは不要です。